

[095] 語文研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10171>

出版情報：語文研究. 95, 2003-05-30. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会集報

平成十四年度 卒業論文・修士論文

学部(二〇〇二年九月卒業)

『和解』と『道草』——つながる関係と ついて回る 関

係をめぐって—— 小説的私小説を純化させる試

みとしての比較—— 印藤真哉

(二〇〇三年三月卒業)

太宰の「語り」

——「駆込み訴へ」に至る、太宰の「言語表現」を追って

宮崎良平

狭衣物語における「宿世」—— 吉津隼人

藤原為家の和歌——初期の作品について——

井川靖夫

山東京傳の黄表紙——『復讐後祭祀』について

岩元悠美

王朝物語における音楽

宮崎の方言—— 尾石理恵

『芋粥』論——芥川龍之介が描いた《世界》——

落合恵

貞享三年の蕉風連句について
——歌仙「花咲きて」を中心に—— 神坂貞和

指示詞の史的研究——『天草版平家物語』の「か」系語
と「あ」系語について—— 熊谷政人

『木幡の時雨』の研究——独自の趣向に関して——
佐藤美和

『葉隠』考——文学からのアプローチ—— 佐保恵子

菊池寛と文学——内容的価値への志向—— 高木宏章

副詞の史的研究——打消しの語を伴う副詞を中心に——
田邊千華子

不定詞「如何(イカ)」と「幾(イク)」を冠する成語とその
変遷——「何(ナニ)」系から「下」系へ至るまで——
角田ともみ

程度副詞に関する一考察——程度副詞に転化した形容詞
「いたく(う)」「いみじく(う)」—— 古殿世里子

近世における残存敬語の一考察——「まかり通る」「まか
りならない」について—— 山田愛子

『和泉式部日記』——敦道親王の「殺す」発言新解釈——
吉牟田佳代

修士(二〇〇三年三月修了)

『日本風土記』音訳漢字の研究—— 王暁芳

広瀬淡窓論——幕末期漢詩壇の地方と中央——

高瀬 淳嗣

儒者考

榎崎 由紀子

省筆論——源氏物語の叙法——

田村 隆

中世偽書に関する研究——『定家卿自歌合』を中心に——

釣崎 梨里子

抄物資料による漢語の研究

長岡 愛

釈教歌の研究——法華経廿八品歌の考察——

深江 一美

日中同形異義語の研究——『和英語林集成』と『英華字

典』との対比を通して——

陸 佳雨

研究室ホームページ開設について

此度、国語学国文学研究室のホームページを開設いたしました。

アドレスは <http://www.lit.kyushu-u.ac.jp/japano/>です。

研究室のメールアドレスも記していますので、学会関係・住所変更等の各種連絡にも御利用ください。

受贈図書(二〇〇二年四月～二〇〇三年三月)

『青鞜』と日本女子大学校同窓生「年譜」 日本女子大学

高岡市万葉歴史所蔵文献目録 高岡市万葉歴史館

明倫館國書分類目録 山口大学

明倫館漢籍・準漢籍分類目録 山口大学

末吉家史料目録 東京大学史料編纂所架蔵写真帳 東京大学

国文学研究資料館創立30周年記念特別展示図録

国文学研究資料館

看聞日記 宮内庁書陵部

家持の争点 高岡市万葉歴史館

講座平安文学論究 辛島正雄

言語文学教育 佐藤宣男教授退官記念論文集

福島大学教育学部

高山寺典籍文書総合調査団研究報告論集

高山寺典籍文書総合調査団

構成意味論の沃野 九州南部地方の食文化を中心に

麗澤大学

国語構文の成文機構 新典社

幸田露伴の世界 孔子とハイデッガー 瀬利廣明

月ヶ瀬村史 月ヶ瀬村

孝子伝注解 後藤昭雄

源氏物語の研究 薫と浮舟、その生 東京女子大学

中世王朝物語史論 辛島正雄

安永十年刊当世鳥の跡 安田女子大学

説話の中の江戸武士たち 白石良夫

近世紀行文集成 板坂耀子

文和千句式目一覧 付索引 連理会

近代作歌論 中央大学

井上靖研究序説 材料の意匠化の方法 高木伸幸

現代日本文学「盗作疑惑」の研究 「禁断の木の実」を食べ 谷沢永一

た文豪たち 日本をみつけた。『江戸時代の文華』展 日本近世文学会創

立50周年記念 明治大学

名古屋大学日本語研究室過去・現在・未来 名古屋大学

短冊 鉄心斎文庫所蔵芹澤信二コレクション

鉄心斎文庫伊勢物語文華館

国際シンポジウム比較語彙研究 (予稿集) 名古屋大学

明和九年刊書籍目録所載「奇談」書の研究 飯倉洋一

日本に於ける漢文字字体規範成立の実証的研究

北海道大学

漢文古版本とその受容(訓読) 国際ワークショップ

北海道大学

北海道大学

十八世紀薩隅方言における首節・音配列構造と語形式の研究

江口 泰生

受贈雑誌(二〇〇二年四月、二〇〇三年三月)

愛知学院大学文学部紀要32(愛知学院大学文学会) / 愛知教育
大学大学院国語研究10(愛知教育大学大学院国語教育専攻)
 / 愛知県立大学文学部論集——国文学科編——51(愛知県立
大学文学部国文学科) / 愛知淑徳大学国語国文26(愛知淑徳
大学国文学会) / 愛知大学国文学42(愛知大学国文学会) / 青
須我波良57(帝塚山短期大学日本文学会) / 青山語文32(青
山学院大学日本文学会) / 葎9(山崎勝昭) / 芦屋市谷崎潤一
郎記念館ニュース36・37(芦屋市谷崎潤一郎記念館) / 跡見
学園女子大学国文学科報30(跡見学園女子大学国文学会) /
跡見学園女子大学短期大学部紀要38・別冊7(跡見学園女子
大学短期大学部) / 岩大語文9(岩手大学語文学会) / 湖の本
25、27・46・47(秦恒平・湖(み)の本) 江戸川女子短期大
学紀要17(江戸川女子短期大学) / 愛媛国文と教育35(愛媛
大学教育学部国語国文学会) / 演劇映像43(早稲田大学演劇
映像学会) / 王朝細流抄6(安田女子大学大学院古代中世文
学研究会) / 大阪樟蔭女子大学日本語研究センター報告10

(大阪樟蔭女子大学日本語研究センター) / 大阪大学日本学報
21(大阪大学文学部日本学研究室) / 大阪府立大学紀要人文・
社会学科50(大阪府立大学総合科学部) / 大谷女子大國文32
(大谷女子大学国文学会) / 大谷大学大学院研究紀要19(大谷
大学大学院) / 大妻国文33(大妻女子大学国文学会) / 大妻女
子大学紀要——文系——34(大妻女子大学) / 大妻女子大学
草稿・テキスト研究所報告集2(大妻女子大学 草稿・テキ
スト研究所) / 岡大國文論稿30(岡山大学文学部国語国文学
研究室) / 会誌21(日本女子大学大学院の会) / 香川大学國文
研究27(香川大学国文学会) / 学芸国語国文学34(東京学芸
大学国語国文学会) / 学習院大学文学部研究年報48(学習院
大学文学部) / 学術研究 国語・国文学編 50(早稲田大学
教育学部) / 学大國文45(大阪教育大学国語教育講座・日本
アジア言語文化講座) / 歌子10(実践女子短期大学国文学科)
 / 雅俗9・10(雅俗の会) / 活水論文集45(活水女子大学・
短期大学) / 金沢大学国語国文28(金沢大学国語国文学会) /
金沢大学文学部論集 言語・文学篇22(金沢大学文学部) / 金
澤文庫研究309(神奈川県立金沢文庫) / かほよとり10(武庫
川女子大学大学院文学研究科国語国文学専攻院生研究会) /
漢文学解釋與研究5(漢文学研究会) / 北九州市立大学外国
語学部紀要103・104・106(北九州市立大学) / 北九州大学文学

- 部紀要63 (北九州大学文学部比較文化学科) / 汲古41・42 (汲古書院) / 九州文化史研究所紀要46 (九州大学大学院比較社会文化研究科九州文化史資料室) / 九州龍谷短期大学紀要49 (九州龍谷学会) / 九大日文01・02 (九州大学日本語文学会) / 共同研究報告書 平成十三年度 (国文学研究資料館) / 京都教育大学国文学会誌31 (京都教育大学国文学会) / 京都光華女子大学研究紀要40 (京都光華女子大学) / 京都語文9 (佛教大学国語国文学会) / 京都大学国文学論叢8・9 (京都大学大学院文学研究科国語学国文学研究室) / 京都府立大学学術報告 人文・社会54 (京都府立大学) / 共立女子大学文学部紀要48 (共立女子大学) / 近畿大学日本語・日本文学4 (近畿大学文芸学部) / 近代文学雑誌14 (兵庫教育大学) / 金蘭国文7 (金蘭短期大学国文研究室) / 熊本学園大学文学・言語学論集9 1 (熊本学園大学文学・語学論集編集会議) / 熊本県立大学国文研究48 (熊本県立大学国文談話会) / くんじよ56〜59 (続群書類従完成会) / 訓点語と訓点資料109 (訓点語学会) / 群馬県立女子大学紀要23 (群馬県立女子大学) / 群馬県立女子大学国文学研究22 (群馬県立女子大学国語国文学会) / 研究叢書20・21 (青山学院大学総合研究所人文学系研究センター) / 研究年報3 (上方文化研究センター) / 言語科学論集6 (東北大学文学部言語科学専攻) / 言語学論叢21 (筑波大学一般・応用言語学研究室) / 言語表現研究18 (兵庫教育大学言語表現会) / 言語文化39 (一橋大学語学研究室) / 皇学館論叢35 1〜5 (皇学館大学人文学会) / 光華女子大学研究紀要39 (光華女子大学) / 光華日本文学9 (光華女子大学日本文学会) / 高知大國文33 (高知大学国語国文学会) / 甲南国文50 (甲南女子大学国文学会) / 甲南女子大学研究紀要38・39 (甲南女子大学) / 稿本近代文学27 (筑波大学日本文学会近代部会) / 語学と文学38 (群馬大学語文学会) / 語学文学40 (北海道教育大学語学文学会) / 国学院大学近世文学会報8 (国学院大学近世文会) / 国学院大学近世文会会報8 (国学院大学近世文会) / 国学院大学紀要40 (国学院大学) / 国語学53 2〜4・54 1 (国語学会) / 国語学研究41 (東北大学大学院文学研究科「国語学研究」刊行会) / 国語教育論叢11 (鳥根大学教育学部国文学会) / 国語研の窓9・13・14 (独立行政法人国立国語研究所) / 国語国文71 4〜12・72 1・72 2 (京都大学国語学国文学研究室) / 国語国文学41 (福井大学国語学会) / 国語国文学報60 (愛知教育大学国語国文学研究室) / 国語国文研究120〜122 (北海道大学国語国文学会) / 国語国文薩摩路46 (鹿児島大学法文学部国語国文学研究室) / 国語国文論集33 (安田女子大学日本文学会) / 国語と教育27 (大阪教育大学国語教育学会) / 国語と国文学938〜949 (東京大学国語国文学会) / 国語の研究28 (大

分大学国語国文学会) / 国文97・98 (茶の水女子大学国語国文学会) / 国文学85・86 (関西大学国文学会) / 国文学研究137
 139 (早稲田大学国文学会) / 国文学研究資料館紀要28 (国文学研究資料館) / 国文学研究資料館報58 (国文学研究資料館) / 国文学研究ノート37 (神戸大学「研究ノート」の会) / 国文学攷173・175 (広島大学国語国文学会) / 国文論藻1 (京都女子大学国文学会) / 国文論叢32 (神戸大学文学部国語国文学会) / 国文学論叢47 (龍谷大学) / 国文研究47 (熊本県立大学国文談話会) / 国文白百合33 (白百合女子大学国語国文学会) / 国文鶴見36 (鶴見大学日本文学会) / 国文目白41・42 (日本女子大学国語国文学会) / 国立国語研究所研究活動一覽
 平成12年度 (国立国語研究所) / 古辞書とJIS漢字5 (池田証寿) / 古代研究36 (早稲田古代研究会) / 古代文学研究――第二次――6・8・11 (古代文学研究会) / ことば23 (現代日本語研究会) / ことばの科学15 (名古屋大学言語文化部言語文化研究会) / 語文113・114 (日本大学国文学会) / 語文78 (大阪大学国語国文学会) / 駒澤国文39 (駒澤大学文学部国文学研究室) / 駒澤短大国文32 (駒澤短期大学国文科研究室) / 駒沢大学佛教文学研究5 (駒澤大学佛教文学研究所) / 埼玉大学国語教育論叢5 (埼玉大学国語教育学会) / 相模国文30 (相模女子大学国文研究会) / 滋賀大國文40 (滋賀大國文会)

/ 島大言語文化13・14 (島根大学法文学部) / 島根国語国文12 (島根県立島根女子短期大学国語国文学会) / 就實語文23 (就実女子大学日本文学会) / 樟蔭国文学40 (大阪樟蔭女子大学国語国文学会) / 尚綱大学研究紀要26 (尚綱学園尚綱大学) / 上智大学国文学論集36 (上智大学国文学会) / 上智大学国文学科紀要20 (上智大学国文学科) / 湘南文学16 (神奈川歯科大学・湘南短期大学) / 抄物の研究14 (抄物研究会) / 昭和女子大学大学院日本文学紀要14 (昭和女子大学) / 女子大國文131・132 (京都女子大学国文学会) / 女子大文学53 (大阪女子大学国文学科) / 叙説29 (奈良女子大学国語国文学会) / 書陵部紀要53 (宮内庁書陵部) / 詞林31・32 (大阪大学古代中世文学研究会) / 神女大國文12 (神戸女子大学国文学会) / 人文26 (鹿児島県立短期大学) / 人文学報330 (東京都立大学人文学部) / 人文学会誌3 (宮城学院女子大学大学院) / 人文学科論集53 1・55・56 (鹿児島大学法文学部) / 人文研究53 4 (大阪市立大学文学部) / 人文論究52 1・3・51 2・4 (関西学院大学人文学会) / 人文論集53 2 (静岡大学人文学部) / 人文論叢69 (二松学舎大学人文学会) / 水門――言葉と歴史――20 (水門の会) / 椋山国文学27 (椋山女子園大学国文学会) / STELLA 21 (九州大学フランス語フランス文学研究会) / 成城国文学論集28 (成城大学大学院文学研究科) / 清

泉女子大学紀要49（清泉女子大学）／青鞞女子短期大学紀要
 31・32（近畿大学青鞞女子短期大学）／西南学院大学大学院
 文学研究論集22（西南学院大学大学院）／説林50（愛知県立
 大学国文学会）／専修国文71・72（専修大学国語国文学会）／
 相愛国文15（相愛女子短期大学日本語日本文学研究室）／造
 形と日本文学（国文学研究資料館）／創造と思考12（湘南短
 期大学国語国文学会）／大東文化大学近現代文学研究4（大
 東文化大学大学院渡邊澄子研究室）／台湾日本語文学報17
 （台湾日本語文学会）／高岡市万葉歴史館紀要12（高岡市万葉
 歴史館）／高崎経済大学論集44 4・45 1〜4（高崎経済
 大学学会）／玉藻38（フエリス女学院大学国文学会）／近松研
 究所紀要12・13（園田学園女子大学近松研究所）／筑紫国文
 25（筑紫学園短期大学国文科）／筑紫語文10・11（筑紫女
 学園大学日本語日本文学科）／千葉大学日本文化論叢3（千
 葉大学文学部日本文化学会）／中央大学国文46（中央大学国
 文学会）／中京国文学21（中京大学国文学会）／中国文学論集
 31（九州大学中国文学会）／調査研究報告22（国文学研究資
 料館文献資料部）／筑波応用言語学研究9（筑波大学人文社
 会科学研究科）／筑波大学平家部会論集9（筑波大学平家部
 会）／筑波日本語研究7（筑波大学文芸・言語研究科日本語
 学研究室）／都留文科大学大学院紀要6（都留文科大学大学

院）／鶴見大学紀要第一部国語・国文学編39（鶴見大学）／帝
 京国文学9（帝京大学国語国文学会）／帝京大学文学部紀要・
 日本アジア言語文化34（帝京大学文学部国文学科）／帝塚山
 学院大学日本文学研究34（帝塚山学院大学日本文学会）／帝
 塚山芸術文化9（帝塚山学園芸術文化研究所）／天理ギヤラ
 リー第116回展 大海原へ（天理大学附属天理図書館）／東京学
 芸大学紀要 第二部門 人文科学52総索引・53（東京学芸大学）
 ／東京女子大学日本文学97・98（東京女子大学学会日本文学
 部会）／藤楓文芸34（藤楓協会）／東洋文化 88・89（無窮会）
 ／東洋文庫新着図書目録49（東洋文庫）／東横国文学33（東
 横学園女子短期大学）／徳島大学国語国文学15（徳島大学国
 語国文学会）／名古屋大学文学部研究論集48・49（名古屋大
 学文学部）／名古屋大学比較人文研究年報 第1・2集（名古
 屋大学文学部比較人文研究室）／並木の里56（並木の里）の
 会）／奈良大学紀要30（奈良大学）／奈良大学大学院研究年報
 8（奈良大学大学院）／鳴尾説林10（狂孜会）／南山大学日本
 文化学科論集2・3（南山大学日本文化学科）／新潟大学国
 語国文学会誌44（新潟大学人文学部国語国文学会）／二松16
 （二松学舎大学大学院文学研究科）／日文諸究4（群馬県立女
 子大学大学院日本文学）／日本研究24〜26（国際日本文化研

- 究センター) / 日本語文化研究 4 (日本語文化研究会) / 日本古典文学会会報 115・134 (日本古典文学会) / 日本語と日本文学 34・35 (筑波大学国語国文学会) / 日本語日本文学 12 (創価大学日本語日本文学会) / 日本語日本文学 27 (輔仁大学外語学院日本語文学系) / 日本語日本文化論叢生野創刊号 (四天王国際仏教大学人文社会学部言語文化学科日本語日本文化専攻) / 日本語論叢 3 (日本語論叢の会) / 日本女子大学紀要 文学部 51 (日本女子大学) / 日本女子大学大学院文学研究科紀要 8 (日本女子大学) / 日本文学研究 39 (高知日本文学研究會) / 日本文学研究 42 (大東文化大学日本文学会) / 日本文学研究 37 (梅光女学院大学日本文学会) / 日本文学誌要 65 ~ 67 (法政大学国文学会) / 日本文学文化 1・2 (東洋大学日本文学文化学会) / 日本文学論究 62 (国学院大学国文学会) / 日本文学論集 26 (大東文化大学大学院) / 日本文芸研究会) / 日本文学論集 26 (大東文化大学) / 日本文芸論叢 154 1 ~ 4 (関西学院大学日本文学会) / 日本文芸論叢 15 (東北大学文学部国文学研究室) / 能楽研究 26 (野上記念法政大学能楽研究所) / 野口富士男文庫 4 (越谷市立図書館) / 梅花女子大学文学部紀要 35 (梅花女子大学文学部) / 梅花日文化論叢 11 (梅花女子大学大学院) / 俳壇抄 18・19 (マルホ株式会社) 俳壇抄 編集室) / 花園大学国文学論究 30 (花園大学国文学会) / 阪大日本語研究 14・15 (大阪大学文学部日本語学講座) / 比較文化研究所年報 18 (徳島文理大学比較文化研究所) / ビブリア 117・118 (天理図書館) / 広島女学院大学日本文学 12 (広島女学院大学日文学科) / フェリス女学院大学文学部紀要 38 (フェリス女学院大学文学部) / 福岡教育大学国語科研究論集 44 (福岡教育大学国語国文学会) / 福島大学教育学部論集 70・71 (福島大学教育学部) / プロブレマティク 文学 / 教育 3・別巻 (同人 Problematique) / 文化 65 3・4・66 1・2 (東北大学文学会) / 文華 2 (日本文学研究會) / 文学・芸術・文化 9 1 (近畿大学文芸学部) / 文学芸術 26 (共立女子大学総合文化研究所神田分室) / 文学研究 90 (日本文学研究會) / 文学研究 17 (聖徳大学短期大学部国語国文学会) / 文学研究科紀要 2 (同志社女子大学) / 文学研究科論集 12 (大妻女子大学大学院文学研究科) / 文学研究科論集 30 (国学院大学大学院) / 文学論叢 19 (徳島文理大学文学部文学論叢編集委員会) / 文学論藻 76 (東洋大学文学部日本文学文化科学研究室) / 文教国文学 47 (広島文教女子大学国文学会) / 文芸研究 152・153 (日本文芸研究会) / 文芸研究 88 (明治大学文学部文芸研究会) / 文芸と思想 66 (福岡女子大学文学部) / 文芸と批評 9 5・6 (文芸と批評の会) / 文芸論叢 57 ~ 59 (大谷大学文芸学会) / 文研論集 39・40 (専修大学大学院) / 文林 36 (神戸松蔭女子学院大学国文学研

研究室) / 平安朝文学研究11 (平安朝文学研究会) / 別府大学国語国文学43 (別府大学国語国文学会) / 北星学園大学文学部北星論集39 (北星学園大学) / 北陸古典研究17 (北陸古典研究会) / 北海学園大学学術論集112、114 (北海学園大学学術研究会) / 萬葉182・183 (萬葉学会) / 三重大学日本語学13 (三重大学日本語学学会) / 三田国文35・36 (三田国文の会) / 美夫君志64・65 (美夫君志会) / 宮城教育大学国語国文27 (宮城教育大学国語国文学会) / 武庫川国文58・59 (武庫川女子大学国文学会) / 無差9 (京都外国語大学日本語学科学研究会) / 武蔵野文学50 (武蔵野書院) / 明治大学日本文学29 (明治大学日本文学研究会) / 名著サブリメント9・10 合併号 (名著普及会) / 百舌鳥国文15 (大阪女子大学大学院国語国文学専攻院生の会) / 野州国文学70・71 (国学院大学栃木短期大学国文学会) / 山口国文26 (山口大学人文学部国語国文学会) / 山梨県立文学館館報50・51 (山梨県立文学館) / 横浜国大国語研究20 (横浜国立大学国語・日本語教育学会) / 鯉城往來5 (広島近世文学研究会) / 立教大学日本文学88・89 (立教大学日本文学会) / 立教大学大学院日本文学論叢2 (立教大学大学院文学研究科日本文学専攻) / 立命館文学572 (立命館大学人文学会) / リポート笠間42・43 (笠間書院) / 論究日本文学76・77 (立命館大学日本文学会) / 論樹16 (論樹の

会) / 論輯30・別冊 (駒澤大学大学院国文学会) / 早稲田大学大学院教育学研究科紀要別冊9 2・10 1 (早稲田大学大学院教育学研究科) / 早稲田日本語研究10 (早稲田大学国語学会)

《規 定》

- 一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に投稿を依頼することもある。
- 二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
- 三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
- 四、刊行は年二回を原則とする。
- 五、刊行会費は現在年額維持会員四千元(各号一部配布)、通常会員二千元(各号一部配布)とする。
- 六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を無料で分ける。
- 七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。